

# 人権チェックリスト



平成29年

10月号

子供の貧困について考えましょう。

## 子供の貧困について

近年、社会経済状況の変化に伴う、親の経済的不安定などにより、子供の教育格差が生じたり健康で文化的な生活が送れなくなることで、また、このような状態の世代間連鎖等、子供の貧困が大きな問題となっています。

平成27年の国の調査によると子供の貧困率は13.9%となっています。

また、本県においても、生活保護世帯やひとり親家庭、さらには社会的養護を受けている子供の高等学校や大学等への進学率は県全体と比較するといずれも低くなっています。

このため、貧困の世代間連鎖を断ち切り、未来の担い手である子供たちが、自分の将来に希望を抱きながら成長できる社会を作っていく必要があります。

## チェック

子供の貧困の連鎖の経路は、教育・生活・就労・経済等の要因が複雑に絡み合っており、一概に原因を特定できるものではありません。このため、教育の支援、生活の支援、保護者の就労支援、経済的支援などの施策を切れ目無く実施することにより、子供の貧困対策を総合的に推進していく必要があります。

子供の将来が家庭の環境に左右されることなく、すべての子供が健やかな成長を遂げられるよう、私たち一人ひとりがこの問題についての理解を深め、できることから支援していきましょう。

詳しくは、和歌山県福祉保健部福祉保健政策局子ども未来課のホームページをご参照ください。

[http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040200/katop\\_index.html](http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040200/katop_index.html)

同和運動推進月間特別講演会

『同和運動とインターネット』

講師：松井 修視氏

日時：11月15日（水）14:00～16:00

場所：和歌山県勤労福祉会館プラザホープ

4階大ホール

申込先：（公財）和歌山県人権啓発センター

TEL：073-435-5420

内容についてのお問い合わせは

和歌山県人権施策推進課まで

☎073-441-2566

